

ほっとCommunication

2019年6月発行
第83号

発行 後援会
印南 宏
発行責任者 印南 宏



今年五月一日から元号が「平成」から「令和」に変わり、新しい時代が始まりました。

今年十月から消費税が10%に引き上げが予定され、私たちの生活や経済活動に直接影響が出るものと思っ
ています。六月定例市議会でも上下水道の料金改定(8%↓10%)の議案や一般会計補正予算として、消費税率の引き上げに伴う影響緩和や地域における消費喚起を目的とした、「プレミアム付商品券発行事業」が国の法改正の下、提案・可決されています。対象となるのは扶養外住民税非課税者と三歳未満児子育て世帯主の内、希望する方に対し、総額二万五千円分のプレミアム付商品券を二万円で購入
されます。今回は対象者が絞られるため市内で約二万人位になると思われます。

実質的な消費税アップに対する影響緩和につながるかは定かではありませんが、全国どこの自治体もこのような商品券の発行が行われる予定です。

さらに、七月には参議院選挙が行われ、七月四日公示、二十一日投票となり
ます。一年ぶりの党首討論も行われましたが、老後資金として約二千万円の蓄えが必要と試算された金融審議会の報告書について議論が集中し、国の針路を競い合う制度本来の趣旨からかけ離れた討論だったことが残念に思っております。

それにしても悲しい事件が続いています。練馬区では元農林水産事務次官が長男を刺殺したとされる事件や川崎市では児童ら二十人が刃物で殺傷される事件等、社会との接点が少ない「引きこもり傾向」の生活を送っており、八〇五〇問題と呼ばれる、中高年を抱える家族が苦悩する姿を浮かび上がらせています。

我孫子市では十一月に市議会議員選挙が予定されています。私は議員定数の削減に努めました。残念ですが実現できませんでした。前回同様の二十四名の定数で行われる予定です。市議選の平成十九年時は定数二十八人で三十九人の立候補、十一人超。平成二十三年時は定数二十四人で三十二人の立候補、八人超。平成二十七年は二十四人定数で二十八人立候補、四人超となつています。年々立候補者が少ない選挙となつてい
ます。その為なのか、市議会の役割として、住民の声に耳を傾け、政策に反映させるために議会があるのに、議論が低調になっているのが気にかかります。特に最近の若い議員の方々が質問をしなくなつたことが残念でなりません。三カ月に一回の定例市議会に一言も発しない。まったく登壇しない議員も多くなつています。有権者の皆さんによる市議会に対する監視の目を強く注いでほしいと思つていま
す。

今後、我孫子市の人口も、歳入(税金)も減り、その反面、社会保障関係の民生費は多額に必要となつていきます。財政の将来が危な

い、「消える市町村」というような自治体として極めて厳しい未来が迫っています。政治を良くも悪くもするの
も、国民(市民)の行動です。令和という時代が新しい我孫子のまちづくりに強い輝きとなるように議員活動
を続けてまいります。

『政治に無関心でも生きていくことはできるが、政治に無関係では、決して生きていくことはできない』



印南 宏 現在の主な役職

- 我孫子市議会 環境都市常任委員会 副委員長
- 我孫子市議会 議会改革特別委員会 副委員長
- 成田線「あひこ未来」代表
- 成田線を便利にする議員の会 副会長
- 千葉連合千葉議員団会議 前幹事長
- 電機連合電機連合議員団会議 前ブロック幹事
- その他 我孫子市サッカー協会 顧問
- 我孫子市ソフトボール協会 顧問 など

◆六月定例市議会◆

六月 三日(月) 十八日間
六月二十日(木)

令和元年に入ってから初めての定例市議会。現市議会議員の任期も今年十一月末となり、残す定例市議会は六月、九月の二回となった。六月定例市議会の主な議案は、森林環境譲与税基金条例の制定について(森林の整備及び促進の財源確保)、国の地方税法の一部改正に伴う、市税条例等の一部改正する条例の制定、市がマイナンバー(個人番号)を独自に利用する事務を新たに加えるための個人番号利用に関する条例の制定、十月の消費税アップに対する上下水道条例の一部改訂、水道局関連では民間に包括契約をしている①料金・給水・会計業務委託②浄水場運転・維持管理委託についての二件について、来年度以降、五年間の債務負担行為を定める補正予算などである。

令和元年 一般会計補正予算 (第一号)

六月議会、一般会計補正予算の内容は今年十月の消費税アップに伴い、影響緩和を目的としたプレミアム付商品券発行事業を中心に、森林環境譲与税、総合計画策定事業費、予防接種事

業の風疹抗体検査委託料などである。

ただ、補正予算の中で市民文化祭の運営費委託料、三百六十万円を文化祭運営負担金に振り替える処置を行っている。これは公金横領等の事件が発覚、四月二十二日付け懲戒免職となった不祥事の対策として、これまで市民文化祭実行委員会と委託契約を締結して実施していたが、令和元年から文化・スポーツ課に事務局を設置して文化祭運営を行うために運営負担金として支出をするためである。急遽行われた防止策の一つである。

陳情の審査

・陳情八号 **不採択**
郵送による陳情の取り扱い見直しについて

・陳情十号 **不採択**
湖北地区公民館における指定管理者制度導入の見直しを求めることについて

・陳情十一号 **多数継続**
市民図書館に指定管理者制度を導入しないことについて



6月定例市議会 印南宏の個人質問

1. 職員の不祥事(教育委員会事務局職員の懲戒処分)
2. 我孫子新田エリアの活用(サウンディング型市場調査)
3. 企業が進出・操業しやすい環境づくり
(産業拠点検討調査業務)
4. 手賀沼・手賀川活用推進協議会
(つながるウォーターサイドTEGA)

一般質問は三日間の日程で12名の議員が登壇しました。印南は毎議会登壇しています!

■宏はこう考える
《どうする空き家対策》

全国の空き家の数が過去最高を更新しています。総務省の住宅・土地統計調査によると、昨年十月時点で首都圏(一都三県)でも約二百万戸の空き家が存在していることが明らかになりました。六月議会、我孫子市の空き家状況を都市部建築住宅課に確認すると、平成二十八年度は七百二十五軒、平成二十九年度

は七百九十軒、平成三十年度は七百四十五軒と我孫子市では横ばいに推移しているとの答弁がありました。しかし、今後市内では急激に空き家が増えていくと担当部門では予測しているとのことでした。

私は空き家対策には大きく二つあると考えています。一つは空き家になってからの解消策や安全対策、もう一つは空き家になる前の予防策があると思います。市では空き家になって、倒壊の恐れや美観の問題となる「特定空き家」は所有者に連絡・訪問して解体などに努めています。また、流通が可能な空き家などは、「空き家バンク」制度を活用して、できるだけ空き家にせずに活用して住んでいたかどうかのような取り組みをしています。しかし、「空き家バンク」の制度については知らない方も多いため、市は今年四月、「固定資産税納税通知書のしおり」に空き家バンクの案内を添付するなど制度の周知活動に取り組んでいます。

これからの「空き家」対策は予防に力を注いでいく必要があると思います。「空き家になる可能性がある物件」も「空き家対策」の対象にするなど、活用されなくなる住宅資産の新陳代謝を促す施策も必要となっています。特

に、管理組合が機能不全のマンションは貸したり売ったりできずに「塩漬け」され、空き家が放置される恐れもあります。適正なマンション管理を促す条例の整備も必要となっています。都内では具体的な条例を整備し、すでに動き出しています。我孫子市も急激に増える予想される「空き家」問題に予防という観点から諸施策を鋭意、検討していく時期を迎えています。

- 予防策
- ① マンション管理を促す条例管理費や修繕積立金などの報告を義務付ける。管理組合を監視する。
 - ② 「空き家になる可能性がある物件」も対象とする。特定空き家の前段階の空き家など。
 - ③ 空き家の発生予防を呼びかけるセミナーの開催など。

賃金が支払われない、いきなり解雇されたなど労働問題で困ったら

なんでも労働相談

0120-154-052

組合が解決します！
24時間電話相談です！



♪お答えします♪
■適用外の農薬が使用された農産物について

宏・六月一日、市内一生産者が販売する茎ブロッコリーにおいて、生産者が「あびこ農産物直売所」に提出した栽培履歴から適用外の農薬を使用したことが判明したため、同日、生産者に、この茎ブロッコリーは出荷できない旨を「あびこ農産物直売所」は指摘しました。しかし、指摘した時点で、当該生産者は既に他の複数の販売店に出荷しており、すでに二十八個が販売されていきました。もちろん回収は不可能でした。

その後、残留農薬検査を実施して、含有量など全てが不検出となり、茎ブロッコリーの安全性は確認されましたが、せっかく「あびこ農産物直売所」で栽培履歴のチェック等を行っていても、栽培履歴は販売の一週間前に提出するという基本のルールが守られなければ、生産物は販売されて回収は不可能になります。

生産者に栽培履歴の提出期日についてルールの厳守をしても、行うことが必要です。当たり前のことをしっかりと行い、徹底した安全チェックに努めるように強く、訴えました。

■栄の開発行為について

宏・我孫子駅に程近い、栄のNTT裏、JR成田線に沿った地区の開発行為（戸建て四十七戸の大型造成工事）がストップして既に一年八カ月を経ています。工事再開の見込みが現時点で明らかになっていません。

市は開発行為施行者との話し合いを、何度も（六〜七回）行い、事業進捗状況や今後の見込み、安全対策などを話し合ってきました。しかし、約一haの現地を視察すると、JR側の擁壁に崩落の危険性は少ないと思われ、ますが、開発区域の土が全面露出し、降った雨で一部に水溜まりが出来ています。また、北側の住宅地に沿って掘りを深くしています。もし、小さな子どもが入り込んで落ちたりすると危険な場所となっています。現場は周囲のフェンスもめぐり上り、開発区域への侵入が容易な状態となっています。開発行為を所管する環境都市常任委員会再度、市として開発行為施行者に安全対策の徹底を強く求めてほしいと訴えました。



* 詳細は議会だより、市議会 HP の録画等、いつでもみることができます *

<http://www.discussvision.net/abikosi/2.html>



議員活動 35 年永年勤続表彰を頂きました



勤続表彰授与の謝辞を述べる宏

我孫子雑感

◆「ご当地発車メロディー」をご存知でしょうか。駅で列車が発車することを知らせるメロディーが地元ゆかりのある曲を使用することです。六月定例市議会の最終日、私が副会長を務める「成田線を便利にする議員の会」の総会に、市内在住で東葛飾高校一年生の織田涼佑くんが訪れ、我孫子駅や天王台駅に「ご当地メロディー」の導入を実現するために彼の考えをまとめた提案内容を披露してくれた。これまでも市議会において市内のJR各駅にご当地メロディーとして我孫子市民の歌を取り入れたらどうか等との質問・提言はされていたが、彼のように自分の足で全国のご当地メロディーについて具体的な調査(各駅の使用状況、曲名・振動秒数・録音等)を綿密に行い、候補曲として「我孫子市民の歌」「河童音頭」を五歳から学んでいる自身のピアノで発車メロディー

から、我孫子市のイメージアップに導入すべきとの彼の提案は目的、事前研究、実現のための署名活動用紙の具体例まで、しっかりとした提案内容である。最後に添付されていた「この企画に対する僕の思い」には、地元、我孫子に対する熱い思いと、今の気持ち以上に我孫子を好きになったら、おそらく我孫子市長に立候補すると思います。と添えられてあった。これから「ご当地発車メロディー」の導入のため、駅周辺で署名活動を展開する予定である。皆さんのご協力を切にお願いしたい。

◆怪しい通達書やメールがやたらに我が家にも届くようになってきた。先日、妻宛てに「民事訴訟最終通達書」なるハガキが届いた。妻は即座に、このような詐欺が世間では横行していると嘆いた。そのハガキにはある企業、団体から契約不履行による訴状が妻宛に提出されたことが書いてあり、訴訟取り下げ最終期日を経て、妻を被告とした民事裁判を開始するとの通知である。このまま連絡をしない場合、原告側の主張が全面的に受理され、妻の動産、不動産の差し押さ等を強制的に行うとの脅かしの通知である。また、取り下げ等の問い合わせは必ず本人が届いた

日から三日間以内に連絡をするようにと書いてある。差出人は「訴訟通知センター」、住所は千代田区霞が関となつていて、しかし、よくみるとハガキの消印は板橋北、なんか変だ。不自然である。ハガキに書いてある民事訴訟という普段、縁のない聞き慣れない言葉、届いてから三日以内という返信の期日指定、裁判所の執行官立会のもと、現金や有価証券の差し押さえなどを強制執行するという脅迫めいた文言に、私でも一応連絡だけはしなければと思ってしまう。人間の心理を突いた詐欺ハガキである。これでは、だまされてしまう人も多いのではと実感した。私たちの生活の中、すぐ身近に怪しい詐欺行為が忍び寄っている。何でも疑って生きて行くことが必要になったようだ。悲しい時代の到来なのかも知れない。皆さん、詐欺には、くれぐれもご用心を。

宏

(案)を作成、実現のために市議会に積極的なプレゼンをしてくれた例は今までなかった。我孫子駅にゆかりのある音楽で親しみをもってほしいから、我孫子駅ならではの特徴を作りたい

◆「人生一〇〇年時代」の言葉がすっかりと定着した。日本の平均寿命は二〇一六年で八十四歳、世界第二位であることを考えると人生一〇〇年もまんざら夢ではない。健康で長生きして、人生を通じて新たなことに挑戦したり、学んだりできることはすばらしいことだと私もそう思

う。しかし、反面、長い老後をどう暮らしていくのか。本当に生き活きと暮らしていくのだから。不安もよぎる。金融庁の報告書の二千万円ではないが、将来からの不安から消費を抑え、少しでも貯蓄にと傾くのも自然の理。人間の生きる長さは、その行動にも大きな影響を及ぼす。この時を大切に生きたい。一期一会の気持ちで人生を歩いていきたい。そう思っている。

印南 宏 後援会

〒270-1108
我孫子市布佐平和台 7-1-18
TEL: 7189-1598



E-MAIL: hiroinabiko@kca.biglobe.ne.jp
ブログ: http://hiroshi4649.at.webry.info/
HP: http://www.7b.biglobe.ne.jp/~innami-hiroshi/